

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 東京都立墨東病院 輸血科
部長 藤田 浩 先生
2. 演 題 輸血療法におけるアルブミン、アンモニアの
考え方
3. 日 時 平成27年12月14日(月)17:00～19:00
4. 場 所 M&D タワー 6 階 共用セミナー室 11

5. 抄 録

アルブミン製剤の適正使用のガイドラインが平成 27 年 6 月に日本輸血・細胞治療学会から公表された。アルブミン製剤は、効果がない、使用すべきでない病態を明示した科学的根拠に基づいた指針である。一方、血液製剤においても過剰使用、不適正使用により、患者生命予後を改善しないこともわかってきている。患者の救命目的の使用する輸血、アルブミン製剤が何故、病態が変わるとマイナスの効果が出てしまうかはさまざまな臨床研究がなされている。そこで、本講義では、血液製剤に含まれているアンモニア、アルブミン製剤のアルブミンについて焦点を当て、基礎に立ち返り、持論を展開したい。

連絡先： 中浜 健一(分子細胞機能学分野 内線5574)